

皆川 りうこ ニュースレター/2013 44号

発行：皆川りうこの会“Let's”

〒185-0014 国分寺市東恋ヶ窪 6-7-31

Tel/Fax 042-324-4442 E-mail riuko080@ybb.ne.jp

忘れない！忘れてはいけない！震災、原発事故から1年9ヶ月
2012年、年の瀬は前政権が返り咲いた総選挙。都知事選挙では前都政の継続となり国民、都民として監視が必要です。一方、市政では頻発する事務手続きミスなど仕事の基本に関わる問題に加え、政策形成にも課題が残りました。震災から1年9ヶ月、不測の事態に対応できるのか？自治体機能は大丈夫か？市政運営が問われています。2013年も政策提案及び行政のチェック機関として取り組みます。

「2012年」議会報告/市政ニュース 皆川りうこ

自治基本条例に反するH24年度の予算 賛成多数により可決
H23年度決算不認定 3年連続決算不認定

政策立案機能せず！生きがい交流事業は、狭義の「生きがい」ではなく、施設の在り方、生涯学習の視点を取り入れた政策として市民参加で再構築すべき 提案するも目先の見直しに留まる
土地開発公社の見える化 土地開発公社の関係書類を公表すべきと提案し情報オープンに公表される

原発事故を受け電気の供給見直し PPS(新電力)導入

やるべきごみ減量施策に取り組みない行政の怠慢、不作為が明らか しかし、H25年6月より有料化決定(皆川は議案に反対)

国分寺、小金井、日野の三市共同でごみ処理施設を日野市内に建設すると、日野市長からの表明を受け、市でも行政報告

粗大ごみ処理の外部委託(アウトソーシング)約6500万円増額

手段が目的化する実態で本末転倒

一年間で十数件、議案にミスがあり 毎回のよう議案再提案
前代未聞、選挙の開票ミス 他候補者に五百票上乘せカウント
立会人の指摘により判明。説明、改善が急がれる

「原発とエネルギーを学ぶ朝の教室」では、元フリス大使、弁護士、経済学者、被災者等、様々な分野から、現場と現実の生々しい声を聞きました。原発は地震国日本で選択すべき手段とはとても思えません。今後のエネルギー政策の行方は？他人事ではありません。